



一人一人が輝く いいじっこ発表会

～自分で輝ける力を身に付けるために～

校長 田口 利一

先日の「いいじっこ発表会」には、寒い中、大勢の方に来ていただき、誠にありがとうございました。また保護者の皆さんには、お忙しい中、すてきな歌声も披露してくださりありがとうございました。

今回は、これまで学習してきたことや調べたことを演劇仕立てにして観ていただきました。いいじっこ発表会は、これまで身に付けてきた表現力を発表する場であるとともに磨く場でもあります。また、舞台は一人ではできませんから、仲間と協力して成功させるというコミュニケーション力の育成にもつながります。

2週間という限られた時間の中で、子どもたちは一生懸命取り組みました。家庭でも台詞などを繰り返し練習をしたことと思います。一人一人のよさがあふれる素敵な発表会となりました。



飯地小学校の発表会のよさは、子どもたち一人一人が主役になれることです。たくさんの台詞を覚えたり、舞台スタッフもやったりしながらですのでたいへんだと思いますが、子どもたちは見事にやりきることができます。その姿に責任感の強さや思いやりの心を感じます。人前で話すことがどちらかというと苦手と思う子もいると思いますが、よく頑張っています。自分を輝かせるために一生懸命努力する姿はとてもすばらしいです。苦手と思っていることが後に得意になるかもしれません。

発表会は、伝統の一輪車演技と同じで、「本番＝やり直しがきかない」という厳しさがあります。子どもたちは、そのことをよく理解しており、どうしたら成功できるかを考え、仲間と意見交流しながら取り組んでできました。今年度は特に国語の時間に、「何のために」という目的意識と「誰に」という相手意識をもって「書くこと」を勉強してきたので、今回の発表会にも「地域や家の人たちにわかりやすく伝えたい」という気持ちがよく表れていたと思います。



子どもたちはやがて学校を卒業し、自立していきます。その中で、自分のよさや強みを発揮して、大きく輝いてほしいと思っています。

自分の輝ける場所は、まわりの人が用意してくれるとは限りません。何もしなければ自分の輝かせ方もわかりません。

今後も毎日の生活や勉強、行事を通して、自分のいいところを実感したり、どうしたら自分を輝かすことができるかを学べるようにしていきたいと考えています。

< 11月の活動から >
さつまいもの収穫



11月6日に学校の畑で春から育ててきた、さつまいもを掘り出しました。昨年よりもたくさんのいもを収穫することができ、みんな大喜びでした。12月9日(土)の持久走大会の日に、焼きいもをして食べる予定です。

芸能祭(芸術鑑賞会)と
子ども展の見学



11月30日に恵那文化センターに「ストリングラフィー」という音楽の鑑賞と、市内の小・中学校の絵画作品等の見学に行きました。音楽鑑賞では絹糸を弾いたり擦ったりして音を出す大きな楽器に驚き、絵画作品等の観賞では、他校の小学生の作品を見て、今後の作品作りの参考にすることができました。公共のマナーを守り観賞することができました。

12・1月の予定

< 12月 >
5日(火)~7日(木) 個別懇談
9日(土) 持久走大会
(土曜授業・振替休みなし)
13日(水) 板橋校医先生の講話
(3~6年生対象)
22日(金) スケート教室(弁当持参)
26日(火) 終業式
27日(水)~1月8日(月) 冬休み

いいじっ子発表会で花や野菜の
プレゼント



子どもたちは、春から様々な野菜や花を学校で育ててきました。

各学年の発表の後に、日ごろお世話になっている家族や地域の方々に感謝の気持ちを伝えようと、おこしいただいた皆さんに収穫した野菜や花の苗などをプレゼントしました。

大きな声でプレゼントする野菜や花の苗を宣伝し、笑顔で「どうぞ」と「ありがとう」の会話を交わすことができました。

各学年の発表の様子は、ホームページで紹介しております。

学校の庭木の^{せんてい}剪定をしていただきました

シルバー人材センター飯地班の方におこしいただき、学校の敷地内の樹木の枝を剪定していただきました。



地域の方々のご支援に感謝申し上げます。ありがとうございました。

< 1月 >

9日(火) 始業式
12日(金) 書き初め会
18日(木) 県学習状況調査(4・5年)
19日(金) 百人一首大会
31日(水) 恵那北中学校半日入学
(6年生北中入学予定者)